

岡 歯 会 報



巻 頭 言 〈p 1〉
指導大綱の見直し（集团的個別指導）

支部・本会連絡協議会 〈p 8〉

兵庫県歯科医師会・岡山県歯科医師会 交流会 〈p10〉

2012 9 vol.788

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 指導大綱の見直し（集团的個別指導） ……………岡山県歯科医師会 常務理事 伊丹 義明	1
公告・予告 第129回(社)岡山県歯科医師会定時総会公告	2
第162回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告	2
Open the 理事会	3
県歯報告 支部・本会連絡協議会	8
「兵庫県歯科医師会・岡山県歯科医師会 交流会」	10
第63回中国地区歯科医学大会ご案内	11
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（97）	12
岡山県警察歯科医会 日本法歯科医学会 第6回学術大会	14
社会保険部 第15回 社会保険部検討委員会報告	15
平成24年度新入会員社保研修会報告	17
岡山県難聴者協会より矯正展（バザー）物品提供協力依頼	16
公衆衛生部 第36回 中国地区口腔公衆衛生協議会 開催報告	17
渉外部 団体所得補償保険のご案内	18
学術部 報告	19
平成24年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のお知らせ	20
「知りたい 聞きたい もも丸くん」最優秀賞受賞	19
医療管理部 医療管理ニュース パートタイマーの法的規制（その2）	22
平成24年度 歯科医療安全研修会（開催予告）	23
厚生部 文化事業部会 平成24年度 レクリエーション大会（東日本大震災復興支援チャリティー大会）	23
支部モニター 児島支部	24
津山支部	25
リレー随筆 「新たな楽しみ」 馬場 研造（岡山支部）	26
学院だより 平成24年度 中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会報告	27
食介護おかやま研究会 平成24年度研究会開催のお知らせ	28
会員異動	29
9月の収納金	29
7月 会の動き	29
9月・10月 本会の予定	30
9月・10月 支部の予定	31
こちら編集室	32
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（9月・10月）	32

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「瞬間」 高梁支部 黒瀬 邦彦 先生

夜明け前にブラインドで待機。「ドッポーン」と水に飛び込む大きな音。「どこや！」目で追うことは出来ない。音の方向へ「連写、連写、連写」。彼もハンター、私もハンター。



指導大綱の見直し（集团的個別指導）

岡山県歯科医師会

常務理事 **伊 丹 義 明**

現行の指導大綱の下、実施されている集团的個別指導は指導大綱に謳われている目的「保険診療の質的向上及び適正化」から大きく逸脱している。

問題となるのは、選定基準とその事後の措置である。

選定基準については、各都道府県の平均点数の1.2倍以上の診療所（高点数医療機関）のうち上位8%となっている。しかし、1件あたりの平均点数は診療内容、レセプト件数、診療実日数、歯科医師数等に左右されるが、その点が一切考慮されていない。

岡山県歯科医師会では、平成22年度実施された集团的個別指導の選定に使用されたデータを開示請求し分析した。その結果、平均点数上位100医療機関の80%以上が総点数（保険収入）500位以下であり、また、総件数（患者数）も90%弱が600位以下であった。総件数（患者数）の多い医療機関は選定対象となりにくく、総件数（患者数）・総点数（保険収入）ともに少ない医療機関（実態としてご高齢の歯科医師）が対象となりやすい事がわかった。つまり、総点数（保険収入）の高い医療機関が選定対象となっている訳ではない。

事後の措置については、翌年度も高点数医療機関に該当した場合、翌々年度の個別指導の対象となることにより、「高点数＝悪」の認識を植え付け、個別指導に当たらない様に点数を下げざるを得ない萎縮診療へと誘導し、その結果として指導が医療費抑制の手段となっている。

医療機関としては、「平均点が高点数にならない様、必要な事も出来ない、やってはいけない」といった消極的な診療に繋がり、国民が必要かつ十分な保険診療を受けられなくなるのではないかと危惧する。

平成8年施行以来、見直しが行われていない「指導大綱」の見直し、特にイエローカード的位置付けの「集团的個別指導」の見直し、更には廃止が必要と考える。

第129回(社)岡山県歯科医師会定時総会公告

本会第129回定時総会を9月30日(日)開催の第162回岡山県歯科医師会定時代議員会が終了後、下記により開催致しますのでご通知いたします。

記

- 日 時 平成24年9月30日(日) 午後1時30分(予定)
ただし、当日開催の定時代議員会終了後に開催しますので、
ご了承をお願いいたします。
- 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5
- 会議の目的 平成23年度決算に関する件
第162回定時代議員会における決議事項の報告
その他

第162回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第162回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成24年9月30日(日) 午前9時30分
2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5

※当日の昼食代を義援金に回させていただきますので、開会時間を
30分繰り上げています。

Open the 懇親会

羅針盤

会長 酒井 昭則



兵庫県歯科医師会との交流が昨年度より始まりました。中国・四国・九州地区等との交流はありますが、兵庫県は隣県であるにもかかわらず今日まで疎遠でした。この8月に2回目の懇親会を岡山で開催しました。両会の交流は緒に就いたばかりではありますが、警察歯科医会の協力締結、兵庫県歯のイメージキャラクターである「でん太君」を貸し出していただく等、一定の成果を挙げつつあります。文化、風土が微妙に違う兵庫県歯と情報交換し、交流を深める事で本会の基礎体力の強化に結び付けなければならないと考えています。

平成24年度 第13回
平成24年 7月 5日(木)
18:30~19:38

1. 会長挨拶

わけのわからない天気が続いています。

消費税増税に反対し小沢氏が民主党を離党されました。大阪の橋下市長が同じ事をしたら国民は拍手喝采を送るのではないのでしょうか。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 共済事業部会打合せ 6月28日(木)
- (2) 女性歯科医会打合せ 6月29日(金)
- (3) 広報部編集委員会 7月2日(月)
- (4) 厚生部共済事業部会幹事会 7月2日(月)
- (5) 医療管理部会 7月4日(水)
- (6) 学術部正・副委員長会 7月4日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県健康づくり財団理事会 6月29日(金)
- (2) 都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会
6月29日(金)
- (3) 岡山県警察と打合会 6月29日(金)
- (4) おぎゃっと21 6月30日(土)~7月1日(日)
- (5) 岐阜県歯科医師会創立百周年記念講演・式典・祝賀会 6月30日(土)
- (6) NPO救命おかやま「2012記念講演会及び懇親会」 6月30日(土)
- (7) 岡山県要保護児童対策地域協議会
7月2日(月)
- (8) 岡山県介護保険関連団体協議会総会
7月3日(火)
- (9) 岡山県看護協会第1回訪問看護推進協議会
7月5日(木)
- (10) 岡山県へき地医療支援会議 7月5日(木)
- (11) 済生会病院へ出向 7月5日(木)
- (12) 中国四国厚生局との協議会 7月5日(木)
- (13) 中国地区口腔公衆衛生協議会打合せ

7月5日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 参議院比例代表選挙候補者選考委員会打合せ
会 6月29日(金)
- (2) 日歯連盟理事会 6月29日(金)
- (3) 参議院比例代表選挙候補者選考委員会
7月4日(水)
- (4) 日歯連盟常任理事会 7月5日(木)

〔学院報告〕

- (1) 高校訪問 6月6日(水)
- (2) 修学旅行 6月28日(木)～30日(土)

3. 行事予定

本会行事 59件
連盟行事 県歯4件, 日歯2件
学院行事 8件
国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催と出席依頼について
平岩常務 出席
日 時 8月9日(木) 14:00～16:00
場 所 三光荘
- (2) 平成24年度第15回中規模県歯科医師会連合会の開催と出席者並びに協議事項の提出依頼について
酒井会長, 大嶋専務 出席
日 時 8月23日(木) 16:00
場 所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
- (3) 第114回都道府県会長会議の開催と出席依頼について
酒井会長 出席
日 時 8月24日(金) 14:00
場 所 日本歯科医師会館 大会議室
- (4) 日本歯科技工学会第34回学術大会より懇親会の開催と出席依頼について
酒井会長 出席

日 時 9月15日(土) 18:30～20:30

場 所 岡山全日空ホテル

- (5) 岡山県難聴者協会より矯正展(バザー)の開催と物品提供依頼について
委員会等で呼びかけを
矯正展開催期日 10月27日(土)・28日(日)
- (6) 平成24年度ともしび会補助金交付申請について
承認
申請額 40,000円

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について
いずれも承認
①日 時 8月18日(土) 18:00～22:00
主 催 スタディグループODC
②日 時 9月15日(土) 14:00～17:30
主 催 K I S スタディグループ

5. 閉 会 (塚本理事)

今日の視点(黒住正三)

「幼保一体化」という言葉をよく耳にしますが、学校歯科医の先生方とは全く無縁ではありません。ご承知のとおり現在幼稚園は文部科学省の管轄であり、保育園は厚生労働省の管轄です。ここに政治的な絡みが複雑に重なり民主党の主張する「総合こども園」構想は頓挫し、結局元の内閣府が管轄する「認定こども園」という幼稚園と保育園が共存する形で決着がついたようです。学校歯科保健は教育の現場である幼稚園も対象としており、学校歯科医の活躍の場でもあるわけです。一体化というよりは三本の柱で進んでいく感覚がします。今後、認定こども園の中で学校保健の存在意義がどのように取り込まれるのか注視していかなければならないと思います。

平成24年度 第14回
平成24年 7月12日(木)
18:30~20:00

1. 会長挨拶

参議院予算委員会のTV中継で、原発事故翌日にアメリカが空から計測したデータを文部科学省に報告したにもかかわらず、何も公表してなかった問題に対し、福島県選出の自民党女性議員が追及をしていた。参考人として出席されていた双葉町の町長が、昂る事なく唇を噛みしめて「悔しい」と言われたのが胸に響きました。

本日、山陽新聞に3回目の義援金を持参しました。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 社保 審査・検討小委員会 7月7日(土)
- (2) 社保 検討委員会 7月7日(土)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第53回日本歯科医療管理学会・総会・学術大会 7月7日(土)~8日(日)
- (2) 新入会員社保研修会 7月7日(土)
- (3) 訪問歯科研修会 7月8日(日)
- (4) 支払基金幹事会 7月9日(月)
- (5) 学校保健課題解決支援事業に係る学校保健推進協議会 7月10日(火)
- (6) 岡山救急医療研究会第1回幹事会 7月11日(水)
- (7) たばこフリー岡山 7月11日(水)
- (8) 岡山県保健医療計画策定委員会 7月12日(木)
- (9) 日学歯 普及委員会 7月12日(木)

〔その他〕

- (1) 福原公認会計士と面会 7月5日(木)
- (2) 義援金寄託(山陽新聞) 7月12日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟の会員名簿が完成

〔学院報告〕

- (1) 高校訪問 6月6日(水)
予定の51校の訪問が終了

3. 行事予定

- 本会行事 51件
- 連盟行事 県歯 5件, 日歯 3件
- 学院行事 8件
- 国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第57回中国地区学校保健研究協議大会の役員就任依頼並びに開会行事への臨席依頼について
顧問承認 開会行事は黒住副会長が会長代理
日 時 8月23日(木)
開会行事 9:30~10:00
場 所 岡山市民会館 大ホール
役職名 顧問
- (2) 岡山県医療審議会の開催と出席依頼について
酒井会長 出席
日 時 8月27日(月) 15:00~16:00
場 所 岡山衛生会館
- (3) 平成24年度「がん征圧岡山県大会」の開催と出席案内並びに後援名義の使用承認願について
後援名義は承認
日 時 9月4日(火) 13:00~15:30
場 所 岡山衛生会館 三木記念ホール
- (4) 平成24年度中国地区歯科医師会連合会負担金及び歯科医学大会負担金送金依頼について
承認
- (5) 平成24年度中国地区歯科医師会連合会功労者表彰候補者の推薦依頼について
検討する
推薦人数 岡山県 4名
推薦期日 8月20日(月)
- (6) 日本補綴歯科学会が実施する「義歯関連の疑問についてのアンケート調査」への協力依頼

について

直接、倉敷歯科医師会に連絡があると報告

対 象 倉敷歯科医師会

- (7) 日本歯科医師会より各種講習会の会員への周知依頼について

○平成24年度歯の健康力推進歯科医師等養成講習会

講習日 9月22日(土)、23日(日)、

11月3日(土・祝)、4日(日)

※9月22日(土)～11月4日(日)迄に

施設見学有り

○平成24年度歯科医師臨床研修指導歯科医講習会(7月号会報附録)

講習日 10月13日(土)、14日(日)

○平成24年度感染症予防歯科衛生士講習会及び歯科技工士講習会

講習日 歯科衛生士 9月2日(日)

歯科技工士 全国4か所で開催

- (8) 福岡県歯科医師会より歯科口腔保健条例制定アンケート調査への協力依頼について

平岩常務 対応

【検討事項】

- (1) 平成24年度各国税局管内税務指導者協議会の開催並びに出席者・協議題等の提出について

青色申告会 対応

期 日 10月26日(金)

14:00～17:00(予定)

場 所 広島県歯科医師会館

期 限 開催日の1か月前まで

- (2) 第76回全国学校歯科保健研究大会ポスター発表募集について

会では無し 個人的にはあるかも

日 時 平成24年10月25日(木)～26日(金)

場 所 群馬音楽センター

申 込 7月31日(火)締切

- (3) 本会会館使用申込について

承 認

日 時 7月14日(土) 19:00

主 催 明海大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (黒木理事)

今日の視点 (藤井龍平)

報告の中に、福原公認会計士との面会報告がなされていた。

現在「社団法人」で、特例民法法人扱いとなっている県歯と6支部の7団体の「一般社団法人」への移行手続きに伴う各担当者(会計士・税理士)の業務報酬について、話し合いの結果、大枠の額を決定した内容の報告がなされた。(詳細は別途)

また、福原会計士に県歯厚生部共済事業部会の準備積立金(約2億円)について、会員が死亡・退会時に返還するものであることを理解していただいた。従って、公益目的事業費の中には入らないことも再確認できた。

平成24年度 第15回

平成24年 7月19日(木)

18:30～20:12

1. 会長挨拶

本格的に暑くなって来たので、ご自愛を。

2. 報 告

【各部委員会】

(1) 広報部編集委員会 7月12日(木)

(2) 女性歯科医会打合せ 7月13日(金)

(3) 公衆衛生部小委員会 7月17日(火)

【本会関連の研修会・会議等】

(1) 日本法歯科医学会第6回学術大会
7月15日(日)

(2) 岡山支部 故島津 等先生 お通夜・告別式
7月17日(火)・18日(水)

(3) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
7月18日(水)

- (4) 日学歯 三役会 7月18日(水)
- (5) 次期医療計画に向けた都道府県歯科医師会担当者連絡協議会 7月18日(水)
- (6) 日学歯 理事会 7月18日(水)

承認

〔その他〕

- (1) 訪問診療機器入札説明会 7月19日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟三役会 7月12日(木)
- (2) 水野智彦衆議院議員と面会
7月16日(月・祝)
- (3) 岡山支部 故 島津 等先生お通夜
7月17日(火)
- (4) 連盟会員名簿完成
- (5) 日歯連盟より会員意識調査, 県内290名を対象に実施中
- (6) 県知事選候補者 いばらぎ隆太氏を推薦

〔学院報告〕

- (1) 3年生前期末試験 7月17日(火)~19日(木)

〔事務局報告〕

- (1) 一般社団法人移行の為の定款改正を全会員に配布し, 委任状を集める 来週中に発送予定
- (2) 東日本大震災義援金の各医院掲示用報告書を8月半ば(社保)に同封して発送予定

3. 行事予定

- 本会行事 52件
- 連盟行事 県歯5件, 日歯3件
- 学院行事 7件
- 国保組合行事 4件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第1回岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会の開催と出席依頼について
平岩常務 出席
日 時 7月26日(木) 10:00~12:00
場 所 きらめきプラザ
- (2) 岡山県警察本部長より専科教養講師の派遣依頼について

日 時 7月26日(金) 12:50~15:40
場 所 岡山県警察学校 専科教場
講 師 警察歯科医会 小橋 進先生,
松本浩一先生, 渡辺 治先生

- (3) 平成24年度岡山県歯科技工士国家試験委員の推薦依頼について

前任者を推薦

委 員 4名
現任者 藤井副会長, 毛利理事, 清水委員長,
小野副委員長

- (4) 岡山県障害者スポーツ協会より寄付依頼について
- (5) 平成24年度(社)日本補綴歯科学会中国四国・九州支部合同学術大会の開催と周知依頼について

学術対応(会報附録で対応)

日 時 9月1日(土) 10:30~17:30
2日(日) 8:30~14:30
場 所 広島市南区民文化センター

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

承認

日 時 平成25年1月12日(土) 19:00
主 催 東京歯科大学同窓会

5. 閉会(田頭理事)

今日の視点(田頭一晃)

平成24年度診療報酬改定率は歯科+1.7%であった。実態はどうであろうか。

平成24年度4月診療分, 5月診療分の岡山県における歯科保険医療費を前年度対比でみると, 総件数101.5%, 総点数101.6%, 1日当たりの点数102.4%とアップしていた。

まだ, 2ヵ月分のデータなので, 何ともいえないが, プラス改定による影響が少しあるのではと感じている。

支部・本会連絡協議会

平成24年8月9日(木) 19:30より、本会5階 大ホールに於いて「支部・本会連絡協議会」が開催されました。開会后「女性歯科医の会」について発起人 矢吹匡子先生（岡山支部）より、ご案内とご挨拶があり、会長挨拶へ続きました。

1. 会長挨拶

「女性歯科医の会」ですが、会報にてご案内が届いていると思います。どうか多くの先生方にご出席頂きたいと思っています。次に、法人改革に対してご理解を頂いたことに感謝を申し上げます。私どもの考えを申し上げた当初は違和感やご異論をお持ちだったと感じましたが、任意団体の14支部もまったく同じ構図で、あったであろうと感じています。支部会員の先生方にも当然の事として異論があったと思われませんが、支部長の先生方にご尽力を頂き、指導力を発揮され、小異を捨てて大同について頂いたと思っています。



また、厚生部共済事業部会新共済についてですが、幹事会、委員会でご協議頂き40歳未満の先生方を民間保険で活用させていただきなんとか1,000名をクリアできるのではないかと考えています。後程ご意見を頂ければと思っています。

会務全般はお陰様で順調に行われていると思われします。何故このようなことを申し上げているかというと、民主党の3年間を見ておられますと漂流し続けている。一番何が駄目かということと支えあうという基盤が脆弱であることだと思われします。こういったものを見てみると岡山県歯科医師は、きちりとした基盤に支えて頂いていると実感し、感謝しています。

支部の先生方のお手元に委任状が届いていると思いますが、約700名分（全員の3分の2）の同意が必要となっています。来週の17日が締め切りとなっていますので、支部におかえりになり、よろしくお伝えください。

最後に1点だけ気になっているオンラインについてお話します。ご存知のように、3月審査から基金で縦覧と突合が始まりました。現在オンラインは、岡山県の370医療機関で行われており、オンライン請求の先生は、この4月から算定日と算定内容の記載が義務化されました。全国データでは、1か月の基金の歯科請求枚数が約1,000万枚、査定が3月の突合で1,000件（9万点）、縦覧で1,000件（14万点）4月の突合で1,000件（7万点）、縦覧で2,000件（24万点）、5月の突合で1,000件（5万点）、縦覧で6,000件（41万点）でした。突合はさて置き、縦覧は今後6か月分を積み重ねるという構図になっています。歯科のオンライン率（医療機関）は全国で約40%、医科で約90%強、薬で99%。レセプト枚数は歯科で50%弱、医科で95%、薬で99.9%ですが、言い方を変えると歯科のみが紙とオンラインの2種類が出ており、審査基準は同じでも、ダブルスタンダードの審査が行われてしまいます。紙とオンライン

では情報の質も量もとんでもないくらいの差があります。これが長い時間の中で歯科界の抱えている問題を浮き彫りにしてくるのではないかと危惧しています。こういった中で基金の審査員の先生方は一生懸命にご尽力くださっています。もう一度オンラインの実態を支部の先生方にお伝えして頂く、この事をお願いしご挨拶と致します。

2. 報 告

1) 義援金預託

先日、山陽新聞事業団に3回目の義援金箱の集計を預託しました。

3回の合計は816万円になりましたが、今後も長い支援を続けていきたい。

2) 日本歯科医師会選挙人の選出について

全国一公平な選出を行っている。

3) その他

公衆衛生部・・・ポータブルレントゲンの支部配布について

社会保険部・・・オンラインによる返戻数の増加に対する危惧について

県 歯 連 盟・・・組織率アップ日本一、ホームページ、次期県知事選挙へのいばらぎ氏推薦、
前日歯連盟会長島村氏問題について

3. 協 議

1) 法人制度改革について

○各支部の現状報告

○厚生部共済事業部会県歯新共済施行細則
一部改正

○各支部よりの質問事項



2) その他

・生命保険還付金を支部に会員数割で渡していたが、本会会館の老朽化等の問題があり、
今後は見直す必要がある。

4. 質 疑

岡山支部

①以降認可申請書の提出時期について？

県歯回答 10月末までに

②役員賠償責任保険の加入について？

県歯回答 今後の課題として様子を見ていく

5. 閉 会

「兵庫県歯科医師会・岡山県歯科医師会 交流会」

平成24年8月18日（土）17：00より、本会3階第6会議室に於いて、「兵庫県歯科医師会・岡山県歯科医師会 交流会」が開催されました。当日は、兵庫県歯科医師会から豊川 輝久会長 他8名、岡山県歯科医師会から酒井 昭則会長 他11名が参加し、社保・医療管理・公衆衛生・広報・警察歯科医会などの各県での活動報告や意見交換が行われました。

特に、本年2月に両県歯で取り交わされた「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協定書」に関しては、両県境の4支部「相生・赤穂市郡歯科医師会」、「佐用郡歯科医師会」、「和気支部」「勝・英支部」からご参加いただき、両県警察歯科医会からスライドを使って詳しく説明がありました。



(写真中央 兵庫県歯科医師会 豊川輝久 会長)

第63回中国地区歯科医学大会ご案内

■歯科医学大会

期 日 平成24年10月20日(土)・21日(日)

会 場 第1日目 ホテルニュータナカ (山口市湯田温泉 2 - 6 - 24)

第2日目 山口県歯科医師会館 (山口市吉敷下東 1 - 4 - 1)

日 程

日 時	行 事 等
10月20日(土) 15:30～ 16:30～17:30	受付開始 記念式典・表彰式
10月21日(日) 9:00～	開会・挨拶
10:00～10:15	開会行事
10:15～12:15	第1講演 「投薬中の歯科治療」～薬の相互作用と歯科治療～ 東海大学医学部外科系口腔外科教授 金子 明 寛
12:15～12:45	ディスカッション
13:30～15:30	第2講演 「子どもたちの顎口腔の健全な成長発育のために」 大阪府開業 井 上 裕 子
15:30～16:00	ディスカッション
	(日歯生涯 ICカードをご持参下さい。)

■懇親会

日 時 平成24年10月20日(土) 18:00～

会 場 ホテルニュータナカ

会 費 15,000円 (当日受付にてお支払下さい。)

■宿泊先

宿 泊 先	料 金 (朝食付き・税込)	所 在 地
ホテルニュータナカ	シングル 6,500円	山口市湯田温泉 2 - 6 - 24 電話 (083-923-1313)

■参加申し込みについてのお願い

参加ご希望の先生は、岡山県歯科医師会事務局まで申し込み書をご請求下さい。

締切日 9月21日(金)

Monthly Dental News Review (97)

平成24年

7月23日(月) ▶ 唾液の改善物質を発見

鶴見大と昭和大の教授

昭和大学歯学部的美島健一教授と鶴見大学歯学部の齋藤一郎教授らの研究グループは、唾液腺や涙腺の障害を改善する物質として分泌タンパク「クラステリン」の効果を明らかにした。米科学雑誌「ステムセルズ」電子版7月10日号に掲載された。

同研究グループは、幹細胞を多く含んでいるSP細胞 (side population cell)に着目。マウスを使った実験で、分泌障害を起こしたマウスの腺組織にSP細胞を移植した。結果、4週間後と8週間後で涙液量や唾液量に回復が見られた。一方、SP細胞による新たな腺組織の構築は認められなかったことなどから、SP細胞から分泌される何らかの液性因子が関与していると考えられる。分析によりSP細胞に特異的に発現する因子として、糖タンパクのクラステリンを見いだした。

25日(水) ▶ 歯科の医療事故死 法歯学会が学術発表

抜歯後形成での頸部血腫の窒息死

抜歯後に形成された頸部の血腫により窒息死亡したケースが、15日に東京・市谷の歯科医師会館で開かれた日本法歯科医学会の第6回学術大会で報告された。

74歳の男性が近くの医院で抜歯し、抜歯後から持続的な疼痛を訴えており、抜歯から約10時間後に呼吸苦を訴えて意識を消失。救急車で搬送され、心拍再開はしたものの、意識は戻らずに7日後に死亡したというもの。

奈良県立医科大学法医学講座の川島渉氏は考察として、抜歯後出血により形成された血腫により気道閉塞を起こし、低酸素脳症から死亡したと判断。

その上で、高齢者の場合は、歯槽骨と歯根との癒着により、抜歯にともなう歯槽骨の骨折の危険性が高まることから、抜歯のような侵襲の少ない外科的処置でも、致死的な経過をたどる可能性があると言及した。

27日(金) ▶ 公認スポーツ指導者制 「スポーツデンティスト」創設

日本体育協会 育成は日歯と共同で

日本体育協会は、公認スポーツ指導者制度として新たに「スポーツデンティスト」を創設した。指導者の育成は日本歯科医師会と共同で行う。

公認スポーツ指導者制度は、国民のスポーツ振興と競技力向上にあたる各種スポーツ指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制の確立のために設けられており、スポーツ栄養士、フィットネストレーナー、スポーツプログラマーなど15種類があり、スポーツデンティストは16種類目となる。



■ポリオ(小児まひ)の青木秀哲氏は人の1.5倍努力して歯科医師に(朝日新聞「患者を生きる」短期連載24日～)

8月2日(木) ▶ 歯科1件当たり点数1251.5点、3.4%減

平成23年社会医療診療行為別調査

厚労省は平成23年社会医療診療行為別調査(6月審査分)を7月31日に発表した。歯科1件当たり点数は1251.5点で、前年に比べ約44.5点、3.4%減少したが、1日当たり点数は631.4点で9.0点、1.4%増加となった。診療行為別に見た1日当たり点数の構成割合では、「歯科修復及び欠損補綴」が39.8%となり、同調査項目を公表した平成2年以来、初めて4割を切った。

3日(金) ▶ 岩手県歯の「36検索」 遺体身元確認で再注目

生前、死後の記録照合を迅速化

東日本大震災における遺体の身元確認作業で、膨大な数の死後記録と生前記録の照合を迅速に行うために岩手県歯科医師会が考案した「36(サブロク)検索」があらためて注目を集めている。

〈略〉

隣接する側切歯や小臼歯・大臼歯との鑑別が容易であり、歯根の面積が大きく死後脱落しにくい上下左右の「犬歯(3番)」と「第一大臼歯(6番)」の計8本に着目。歯の有・無・不明で絞り返む。

「8本で検死ができるのか」と誤解されることも多いが、36検索はあくまでもスクリーニングの役割。

6日(月) ▶ 消費税負担状況を把握へ

中医協分科会 秋から本格調査

中医協の「医療機関等における消費税負担に関する分科会」は7月27日に会合を開き、医療機関の高額投資にかかる消費税負担状況についての調査の実施を大筋で了承した。

調査は消費税増税時に診療報酬等での対応を検討するために、必要なデータを収集するために実施するもので、資産状況などを調べる。

医療機関が管理している資産は多岐にわたるため、最初に医科診療所、歯科診療所、薬局の予備調査で資産状況などを秋ごろまでに把握する。それを踏まえて調査票を作成し、平成24年度中に本格的な調査・集計する。

日本法歯科医学会 第6回学術大会

7月15日(日)日本歯科医師会館に於いて上記大会に参加した。

本学会は法律と歯科に関する問題、特に身元確認・虐待・歯科医療事故等とこれに関する法律についての研究発表を行う学会で、当日は歯科・医科・警察関係者100名以上が参加した。

例年、虐待と医療事故に関する発表が多いが、本年は身元確認に関する新しい試みや東

日本大震災における身元確認についての事例が多かった。特に昨年は宮城県における身元確認活動や、その考察が多数報告されたが、今回は、原発による放射能汚染で確認作業が進まず報告のなかった福島県の報告があり、また昨年あまり報告のなかった岩手県における活動報告があった。

岩手県からの、大規模災害時における準備・連絡・調整における問題点の報告は、岡山県における従来のマニュアルの再検討が必要な内容であり、平時からの準備の重要性を痛感した1日であった。



震災関連の発表

・東日本大震災における身元確認作業

身元照合ソフトと36検索

震災からの教訓と検証 今後の課題

身元確認に至らない死体の歯科所見採取状況

以上岩手県関連

日歯派遣による福島県での身元確認

身元確認のための新しい試み

死後CT画像から再構成したパノラマ画像を利用した個人識別法の開発

携帯型歯科用X線撮影装置による口外撮影法の有用性

(常務理事 松本浩一)

第15回 社会保険部検討委員会報告

平成24年7月7日(土) 16:00~18:50

1. 報 告

(1)6月新入会員 なし

(2)平成24年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 6月2日(土) 16:00 5Fホール

(3)平成24年6月保険医療関係機関連絡会議 6月7日(木) 14:00 岡山衛生会館 伊丹 常務理事

(4)診療報酬改定後 支部講習会 6月7日(木) 20:00 津山歯科医療センター 津山支部

(5)同窓会社保講習会

・日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会岡山県支部

6月9日(土) 19:30 アークホテル岡山 小見山 検討委員

・福岡歯科大学岡山県同窓会 6月16日(土) 19:30 河本 検討委員

(6)支払基金幹事会 6月11日(月) 14:00 酒井 会長

・平成24年3月診療分

前年同月対比 支払額 105.9% 件数 106.7%

前 月 対 比 支払額 105.8% 件数 100.7%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年2月診療 岡山県 1,308.6点 全国平均 1,297.7点

平成23年2月診療 岡山県 1,301.5点 全国平均 1,286.2点

前年同月対比 岡山県 100.5% 全国平均 100.9%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年2月診療 岡山県 1,063.6点 全国平均 1,100.5点

平成23年2月診療 岡山県 1,035.8点 全国平均 1,084.7点

前年同月対比 岡山県 102.7% 全国平均 101.5%

(7)国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

平成24年2月診療 国保 1,382.2点 後期高齢者 1,598.7点

平成23年2月診療 国保 1,367.5点 後期高齢者 1,558.4点

前年同月対比 国保 101.1% 後期高齢者 102.6%

(8)中国四国厚生局岡山事務所と面会 6月14日(木) 17:00 第2会議室

伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(9)社会保険部小委員会 6月16日(土) 20:00 第2会議室

「歯科訪問診療と介護保険」改訂版作成

(10)中国地方社会保険医療協議会岡山部会

6月26日(火) 13:45 伊丹 常務理事 歯科の新規・更新・変更なし

(1)中国四国厚生局との協議会 7月5日(木) 17:00 第2会議室

酒井 会長, 藤井 副会長, 黒住 副会長, 大嶋 専務理事, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(2)社保相談窓口報告

(3)そ の 他

2. 行事予定

(1)新入会員社保研修会 7月7日(土) 19:00 第2会議室・第3会議室

対象9名 出席8名 欠席1名

(2)訪問歯科研修会 7月8日(日) 10:00 5Fホール 河本 検討委員

(3)審査・検討小委員会 8月4日(土) 15:00 第1会議室

9月1日(土) 15:00 第1会議室

(4)第16回 検討委員会 8月4日(土) 16:00 第3会議室

第17回 検討委員会 9月1日(土) 16:00 第3会議室

(5)平成24年度社会保険指導者研修会 10月1日(月) 時刻未定 日本教育会館 (一ツ橋ホール)

3. 協 議

(1)請求上留意すべき事項について

(2)冊子作成について

(3)そ の 他

岡山県難聴者協会より矯正展(バザー)物品提供協力依頼

岡山県難聴者協会主催の矯正展に於いて開催されるバザーへの物品提供協力をお願い致します。

バザー開催日: 10月27日(土)・28日(日)

場 所: 岡山刑務所 〒701-2141 岡山県岡山市北区牟佐765

提供締切日: 9月末日までに県歯事務局までお届け下さい。

提供物品について具体例

- ・ タオル・シーツ・洗剤・衣類・日用品 (できれば未使用)
- ・ 衣類等, 中古のものは, きれいで使用に耐えるもの

注意

食品・生もの等はお断りしています。

平成24年度新入会員社保研修会報告

上記の研修会が平成24年7月7日(土)県歯会館にて午後7時～午後9時まで開催されましたので報告します。

当日は新入会員の先生8名が出席し、本年4月の診療報酬改定に伴う変更部分も織りまぜて、保険診療の基本的ルール、個別指導、審査・返戻、カルテ記載上の留意事項、保険請求上のポイントなどについてスライドによる解説を行いました。

その後個別面談方式に移り、新入会員の先生から担当の検討委員の先生に日々の診療で疑問に思っていること等の質問と、検討委員の先生から新入会員の先生にカルテ等を見ながら細かな指導が行われました。出席された新入会員の先生方にとって、日頃の疑問点の解決、新しい発見等有意義な研修となっていれば幸いです。

また、支払基金においては「縦覧点検・突合点検」実施に伴い、それまでの審査システムの環境に大きく変化が生じております。併せて日常の診療等に対する疑問点も重なり、新入会員の先生方にとって心配になる事が多々あるかと思われまます。

今後も何か疑問点等がありましたら、是非、当日担当になった先生や支部の検討委員の先生へ相談をしたり、社保相談窓口をご活用頂きたいと存じます。

(検討委員 岡本公宣)

公衆衛生部

第36回 中国地区口腔公衆衛生協議会 開催報告



平成24年7月26日(木)、第36回 中国地区口腔公衆衛生協議会が当番県の山口県で開催されました。岡山県からは、鳩本保健福祉部健康推進課参事、谷本教育庁保健体育課総括参事、本会からは、黒住副会長、横見理事、角谷委員長、恵谷委員長、高原事務局長、平岩が出席しました。

当日は、厚生労働省の小椋歯科保健課長補佐、日本歯科医師会の榎本理事ご出席のもと、各県の担当者が26題の協議題について厚労省・日歯の見解を求めながら協議を行いました。特に今回の協議会では『介護保険における口腔機能維持管理加算の取り扱い』、『ガン患者等に対する周術期口腔機能管理についての各県での取組み状況』、『歯科口腔保健の推進に関する法律の中での口腔保健支援センターの設置状況』などの新しく新設された項目について、各県間で活発な意見交換を行いました。

(常務理事 平岩 弘)

団体所得補償保険のご案内

本 制 度 の 内 容

- ①万一、病気やケガによって休診となった場合の収入減を補償する保険です
- ②10月1日更新となっておりますが、中途加入も可能です
- ③新規のご加入は満79歳、その後のご継続は満89歳までご加入いただけます

本 制 度 の 特 長

- ①休診を余儀なくされた場合の自宅療養も補償の対象となります
- ②団体割引30%が適用され、個人で加入するよりもお得です！
- ③昨年より「うつ病」「アルツハイマー」「認知症」などの精神障害が補償できるようになりました
- ④保険金のご請求がなかった場合は保険期間終了時に保険料の20%をお返しいたします

※ご加入を希望される先生は、岡山県歯科医師会事務局まで、ご連絡下さい。

現 在 ご 加 入 の 先 生 へ

団体所得補償保険・無事故返戻金は一昨年よりご指定口座へお振込みさせて頂いております。振込指定口座の変更を希望される場合は9月15日までに事務局へご連絡ください。

※無事故返戻金は保険金のご請求がなかった先生に、10月上旬頃までにご指定いただいている口座にお振込みさせていただきます。

報 告

学 術 部

◎学術小委員会：6月5日(火)

1. 生涯研修セミナー保険請求資料検討
2. 操南学区愛育委員会研修会資料作成

◎第12回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会：6月9日(土)

(毛利, 日本歯科医師会会館)

◎倉敷支部救急蘇生講習会：6月10日(日)

(毛利, 清水, 中島, 内田, 竹林, 小若, 三海, 定兼, 岡本, 松本, 岡崎, 矢尾, 竹谷)

出席者：86名

◎操南学区愛育委員会研修会：6月16日(土)

(毛利, 操南公民館)

出席者：86名

◎岡山県歯科医師会生涯研修セミナー

：6月24日(日)

出席者：160名

「成功する歯周外科手術
～基礎から再生療法まで～」

申 基喆先生 (明海大学教授)

◎都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会：6月29日(金)

(毛利, 日本歯科医師会館)

◎NPO法人救命おかやま第7回定時総会・記念講演会：6月30日(土)

(毛利, 矢尾, 竹林, 岡山コンベンションセンター)

◎第3回正副委員長会：7月4日(水)

1. 秋季歯科医学大会会報原稿の検討
2. 第140回学術集談会内容検討
3. 岡大ICLSコース日程案

◎訪問歯科研修会出張図書：7月8日(日)

(毛利, 正副委員長)

「知りたい 聞きたい もも丸くん」 最優秀賞受賞

昨年、テレビせとうちで放映された「知りたい 聞きたい もも丸くん! . . . 学校の歯科健診って何?」が、中国四国映像社連盟の映像コンテスト「番組部門・短編」で最優秀賞を受賞し、11月に全映協(全国地域映像団体協議会)主催の全国グランプリコンテストに出品されることが決定いたしました。

平成24年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のお知らせ

講師は兵庫県姫路市でご開業の三木逸郎先生と神奈川県横浜市でご開業の田中五郎先生です。総義歯の製作法など基礎的なことから訪問診療現場における総義歯の実際までお話していただきます。是非スタッフと一緒にご聴講ください。

日 時：平成24年11月11日(日) 10：00～15：30

会 場：岡山県歯科医師会 5階大ホール

演題・講師：「総義歯難症例への対応」

～筋圧中立帯を基準とした総義歯製作法～

田中 五郎 先生（神奈川県開業）

「誰にでもわかる総義歯治療の基礎と臨床」

～訪問診療にも応用できるテクニック～

三木 逸郎 先生（兵庫県開業）

田中先生抄録

超高齢社会と言われる現在の無歯顎患者さんの特徴は、新たに無歯顎となる患者さんよりも、総義歯を長期間使っていらっしゃる患者さんが多いということです。そのために下顎のみならず、上顎も顎堤吸収が進んでいます。これに対して従来の歯槽頂を排列や義歯製作の基準とした考えでは、舌房を極端に狭くしてしまい、患者さんからは、義歯を入れていることもつらいと言う証言を多く聞きます。こういった顎堤吸収が進んだ患者さんに対して、舌房を確保し、周囲筋とも調和し、違和感なく装着できて、食べられる義歯を作るためには「筋圧中立帯を基準としたデンチャースペースに義歯を作る」という方法が必要になってきます。

この方法は、顎堤吸収の度合いに左右されないので、設計やテクニックがとてもシンプルで、経験の少ない歯科医師でも、安心していわゆる難症例に取り組めます。

また、インプラント治療におけるトップダウンリートメントにおいても、ゴール地点としての補綴物の形態を決定するのにこの理論は必須なので注目されていますし、機能障害を持った在宅の患者さんにも、生理的運動を阻害すること無くリハビリが出来るので、失った機能を再度獲得するのにとても有効です。

そうはいつでも筋圧中立帯の求め方、上顎の人工歯を解剖学的歯槽頂より外側に排列しても大丈夫なのかという疑問がでてくると思います。今回のセミナーでは、そのような疑問に対して、特殊な器具機



材を用いることなく、歯の萌出機序をヒントに、模型上の解剖学的メルクマールから筋圧中立帯を求める方法、歯槽頂を外して人工歯を排列しても義歯が外れない床外形と研磨面の設定方法、治療用義歯を用いてのリハビリテーションと顎位の補正等、難症例と言われる顎堤吸収の強い症例に対しても、それを意識すること無く対応出来るテクニックを解説し、実際に行っているところをビデオを使って紹介したいと思います。

三木先生抄録

「総入れ歯が合わない、痛くて噛めない」と来院される患者さんから過去に作られた義歯を見せてもらおうと、いろんな噛み合わせや形態をしています。

その人の口腔容積や機能（発語・咀嚼・嚥下）は同じなのに、どうして義歯の形が違うのでしょうか？

制作理論が同じなら、どんなテクニックや器材・材料を使っても、仕上がりはほぼ同じになるはずですが。

本来あるべき位置に人工歯が並んでいないと、口唇・頬・舌の協調運動を邪魔して、義歯床が動かされて諸問題が発生します。

天然歯は、口腔周囲筋のニュートラルゾーン（筋圧中立帯）に萌出して機能します。

無歯顎治療においても同様に、有歯顎時代の口腔容積（デンチャースペース）を復元し、口腔周囲筋の筋圧中立帯で得られた下顎の義歯床の中央に人工歯を配列すると、食塊移送をする舌運動の場（舌房）が確保されて総義歯は維持できます。

機能する総義歯には、歯槽骨の吸収の度合に関係なく、ある一定の基本形態があります。この基本形態のイメージができてくると、総義歯治療は必ず上達してきます。

解剖学的指標を包含した印象模型で標準寸法の咬合床を作製し、個々に合わせて咬合高径・咬合平面を設定し、舌房を確保した人工歯の配列位置の確認、重合精度、咬合調整へと外周りにも盛った粘膜適合試験によりニュートラルゾーンを確認して各工程を進めると、機能にマッチした総義歯が仕上がってきます。

術者が与えた咬合設定に対して生体がどう反応するか、機能を読んでより快適なものに具現化していくことが成功の鍵になります。

今回お話しする理論と方法で義歯治療を進めていくと、著しい顎堤吸収など難症例と言われる症例だけでなく、片マヒなど機能障害がある症例でも対応が可能になってきます。

失敗しやすい要因を分析し、その対処法についても解説します。



パートタイマー法的規制(その2)

前号でパートタイマーを雇用する場合の雇用期間、残業手当、有給休暇、生理休暇等について解説しました。今回は、「労働保険」「社会保険と年金」「健康診断」について解説いたします。ご確認ください。

1) 労働保険

労働保険には、「労災保険」と「雇用保険」があります。

- ・ 労災保険は、パートタイマーであっても全員が強制加入です。
- ・ 雇用保険については、次の基準で加入することになっています。

- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上
- ② 社会保険において被保険者(本人)として扱われていること
- ③ 31日以上継続雇用(見込みを含む)する場合は加入義務が生じます。
(30日までの契約で、更新がない場合のみ加入義務はありません。)

2) 社会保険と年金

一般的には、歯科医師国保と国民年金のケースが多いと思われます。パートタイマーでも継続勤務している場合は、歯科医師国保に加入することが出来ます。また、協会けんぽの場合、1日の所定労働時間および1カ月の勤務日数が常勤スタッフのおおむね3/4以上ならば被保険者としての加入要件となります。

夫が社会保険に加入している女性パートタイマーの場合、妻の年収が130万円未満だと夫の健康保険の被扶養者、国民年金の第3号被保険者となることが出来ますが、130万円を超えると、健康保険および年金に加入しなければなりません。

社会保険と年金は、労働保険(労災保険、雇用保険)と比べて保険料がかなり高額になり、被保険者の保険料負担も高額になりますので、パートタイマーとして雇用する場合は、勤務日数、時間等について配慮が必要です。

3) 健康診断

健康診断は、期間を定めない雇用契約の場合並びに現に1年以上雇用されており、かつ1週間の労働時間が常勤の3/4以上である者は、実施すべきとされています。また、1/2以上である者に対しても実施することが望ましいとされています。

労働安全衛生法に基づく健康診断の結果は、5年間保存しなくてはなりません。また、費用は医院側の負担となります。

ご不明な点等がありましたら、医療管理部までお問い合わせください。

平成24年度 歯科医療安全研修会（開催予告）

平成24年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催します。本研修会は、医療法に定められた医療安全研修に該当します。詳細は10月号会報に掲載いたします。

【日時】 平成24年11月25日（日） 午前10時～12時

【場所】 山陽新聞社9階大会議室

岡山市北区柳町2丁目1-1（イトーヨーカドー正面）

【演題】 「歯科治療時における全身管理 一偶発症も含む一」

明海大学歯学部病態診断治療学講座 准教授 竹島 浩 先生

【対象】 会員、従業員、歯科技工士会会員、歯科衛生士会会員

厚生部

文化事業部会

平成24年度 レクリエーション大会 （東日本大震災復興支援チャリティー大会）

ゴルフ大会

日 時 平成24年10月21日(日)
9時集合
9:30アウト・イン同時スタート

場 所 鬼の城ゴルフ倶楽部
総社市奥坂666 TEL 0866-99-8010

定 員 54名

参加費 3,000円

締め切り 10月6日(土)

☆ 同封FAXシートにて締切日までにお申し込み下さい

児島支部

児島支部支部旅行

平成24年7月14～16日の3日間、児島支部の研修旅行が行われました。年に1度、会員同士の親睦を深め社会への見識を深める恒例の支部旅行ですが、前年が震災のため今年1月に順延となりつつも本年度の旅行も予定通り行われるという、異例の1年に2回と贅沢？な支部旅行となりました。

夏と言えば海、海と言えばリゾート。今回の支部旅行はまさに日本屈指のリゾート沖縄、大瀧洋会長以下14名の先生方が参加されました。

初日は午前5時にJR児島駅に集合、JRを経て伊丹空港から一路那覇空港へ。市内国際通りのステーキハウスで昼食後、美ら海水族館に移動し3時間ゆっくりと雄大な海のパノラマを堪能し、18時過ぎに恩納村のリゾートホテルに着き夕食。

翌日は、釣り組、観光組、シーレジャー組それぞれのコースに別れ、それぞれに沖縄を満喫し、楽しい充実したひと時を過ごしました。観光コースでは万座毛、かりゆしビーチ、オリオンビール工場、首里城など那覇市内観光。夜は全員で料亭【那覇】にて琉球料理と琉球舞踊を堪能。更に別会場での二次会で沖縄の夜も満喫しました。

最終日は全員観光で、泡盛工場見学、ひめゆりの塔、平和祈念公園、おきなわワールド（玉泉洞）、海軍司令部壕などを見学。那覇空港を18時頃出発し、無事児島に23時までに到着致しました。全身体調等に異常なく、怪我等のトラブルもなく無事帰還することができました。この3日間を通じて沖縄の大自然を肌で感じ、琉球王朝時代から第二次世界大戦、そして現在に至るまで沖縄・琉球の文化や歴史の見識を深めることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

次回も多くの先生に参加していただけるような企画をと考えております。

(中塚浩章)



津山支部

法人設立30周年記念懇親会



津山支部は本年社団法人設立30周年を迎えました。それを記念して8月2日、法人設立30周年記念懇親会を、湯郷温泉「季譜の里」で開催いたしました。

村上会長の挨拶で幕開けとなり、つづいて米寿を迎えられた真木亮二先生に乾杯の音頭をとっていただきました。真木先生は30年前、社団法人設立の際には中心となってご尽力され、過ぎ去った30年という年月に感無量とのご挨拶をいただき、元気なご発声で出席者全員乾杯をいたしました。

アトラクションは若い先生方が中心となり、ビール・日本酒銘柄あてゲームが用意されてきました。ビールはアサヒスーパードライ・キリン一番搾り・キリンのどごし生・サントリー ALL FREE。日本酒は八海山・久保田・武蔵・鬼ごろしのそれぞれ4銘柄を飲み当てるというゲームです。ノンアルコールビールも当らなかつたり、せいぜい1銘柄の日本酒しか判別できない先生がほとんどのなか、皆木克朗先生はビール、日本酒ともただ一人全問正解という驚異的な成績でした。

「酒のことなら皆木克朗先生に」という神話を再認識した大変楽しいゲームでした。

津山歯科医師会は「和の精神」をモットーとしています。

法人設立30周年という節目にこのような楽しく笑いの絶えない懇親会を開催できましたことは、村上会長のもと全会員が和を尊び一団となっている賜と信じてやみません。

県下で進んでいる一般社団法人移行という新たな出発を目前にした、大変意義深い津山支部の法人設立30周年記念懇親会でした。

(モニター 藤田元英)

「新たな楽しみ」

岡山支部 馬場 研造

本稿が掲載されるころにはロンドン五輪も終わって約1カ月、日本選手団も目標の金メダル数13~15個を獲得して、日本中喜びと安堵感につつまれているところでしょうか(笑)。メダルを獲得した選手も手が届かなかった選手も、次のリオデジャネイロに向けて頑張ってもらいたいですね。

僕自身は、自他ともに認める大のスポーツ好きです。これまで僕と同じ釜の飯を食った先生方ならきっとご存じでしょう(笑)。とはいえ主に観戦が好きです。数年前までプロ野球にサッカー国際Aマッチ等、近場から遠方までわざわざ観戦に行ったものです。実際にするスポーツとしてはスキーとテニスですが、こちらも数年前まではよく行ったりしていたんですが、近年は実質何もしないまま日々過ごしているといったところですよ。



昨年息子が生まれて、現在1歳7カ月になろうとしています。最近ではこれまで趣味やスポーツ等に費やしてきた休日も、息子との時間に充てることが多くなりました。いろんな物に興味津々で、目が離せず手も離れない今日この頃です。息子と一緒にテレビを観ることがあるのですが、特に面白い番組がないとプロ野球やサッカー、ひと月前ならばオリンピックにチャンネルを合わせてしまいます。まだよく分からないのですが、観客席が映るとパチパチと手を叩きます。

最近では、子供とキャッチボールなんていうことがなかなかできない社会環境ですが、もう少し大きくなったら、一緒に観戦に連れていける日が来て、またスキーやテニスができるようになればと、楽しみにしています。

僕が子供のころ、両親に初めて高校野球を観に連れて行ってもらって、甲子園球場に入場したときの大迫力は今でも鮮烈に覚えています。観戦だけでなく、JR(当時国鉄)の乗車券の買い方やどこで乗車して乗り換えるか等、こういう機会ですんだように思います。受験で他府県に行くときや旅行のとき、特に困ることはなかったです。

息子に時間を合わせて費やしてという何かと大変な日々ですが、そんな新たな楽しみを探し感じながら過ごしています。

次回は丹治 義之先生(倉敷支部)をご紹介します。

平成24年度 中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会報告

標記協議会が、平成24年8月4日(土)、山口市ホテルニュータナカにおいて開催された。本協議会には、全国歯科衛生士教育協議会に加盟する中国地区歯科衛生士養成機関12校の管理・運営者および専任教員が参加し、本学院からは、藤井龍平学院長を始め5名が出席した。

来賓として出席した全国歯科衛生士教育協議会 眞木吉信 専務理事は、全国的に歯科衛生士養成校の入学者が平成21年度までは減少傾向であったが、その後志望者、受験者共に増加し続けていると述べられた。また、歯科衛生士養成校の定員充足率について、東日本と比較して西日本にある養成校では定員充足率が良くなっていることを示された。一方、全国的な歯科衛生士の求人倍率は10倍以上あり、就業歯科衛生士を増やしていくための対策も必要であると述べられた。そして、「歯科衛生学教育コア・カリキュラムの活用法」と題した特別講演も、来賓の眞木吉信先生によって行なわれた。歯科衛生学教育コア・カリキュラムとは、歯科衛生士として基本的な資質と能力を養成するために卒業までに学生が身につけておくべき必須の実践能力の到達目標を提示したもので、3年または4年の教育課程の中で、60%程度履修されることを望んでいると述べられた。

協議では、役員選出、次年度当番校の決定の後、各校から提出された17題の聴取事項について話し合われた。その中で、歯科衛生士教育の中に導入されてきた「歯科衛生過程」の教育法、教育内容、歯科衛生士法との係り、学生指導の問題点などでは多くの意見交換、検討が熱心に行われた。

次年度の当番校は、鳥根県歯科技術専門学校に決定した。

(竹下信義教務部長)



食介護おかやま研究会 平成24年度研究会開催のお知らせ

年間テーマ：「実践的口腔ケア」 — 歯科衛生士による口腔ケアの実際 —

食介護おかやま研究会では昨年度より「食介護」「口腔ケア・リハビリ」の普及啓発を目的に、施設等での講習会も開催しています。今年度も引き続き施設講習会を実施していく予定ですが、施設からの要望として「誤嚥性肺炎への対応」とともに「嚥下障害への対応」が挙げられることが増加しています。

今年度は「実践的口腔ケア」— 歯科衛生士による口腔ケアの実際 — をテーマに、定例会を開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◇24年度の予定◇

【日程・メイン講演講師】

平成24年9月12日(水)	小橋 美由紀 先生 (歯科衛生士)
	演題：「在宅訪問における口腔ケアの取り組み」
平成24年11月14日(水)	平松 満紀美 先生 (歯科衛生士)
平成25年3月13日(水)	松尾 敬子 先生 (歯科衛生士)

【タイムスケジュール】

19：30～19：50	症例検討会 (多職種での意見交換会)
19：50～20：05	ワンポイント講演 (業者による講演会)
20：05～21：00	メイン講演

【会 場】 岡山県歯科医師会館 3階 第3会議室

【会費等】 入会金…1,000円
年会費…3,000円
当日参加費…1,000円 (会員外で当日のみ参加される方)

【試食会付き懇親会】

平成25年1月26日(土) 19時 会場未定

*管理栄養士 佐藤 幸枝 先生作の美味しい介護食の試食と懇親会を計画中です

【お問合せ】 岡山市歯科医師会 事務局

〒700-0813 岡山市北区石関町1-5

TEL 086-224-1257 FAX 086-221-2022

URL：<http://www.happychan.jp/shokukaigo/>

会員異動

7月末日現在 正会員数1,031名

◎退会

垣原 秀樹 正会員 岡山支部 P10

◎住所変更

愛知県歯科医師会 P83

(新) 名古屋市中区丸の内三丁目5-18

(P = 会員名簿のページ)

9月の収納金

1. 本会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保 6月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (平成23年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金 (10月分)

(2) 福祉共済負担金 (10月分) 8,500円

7月会の動き

2日 編集委員会

厚生部共済事業部会幹事会

岡山県介護保険関連団体協議会総会

岡山県要保護児童対策地域協議会

3日 平成24年度岡山県介護保険関連団体協議会総会

4日 医療管理部会

学術部正・副委員長会

5日 理事会

福原公認会計士と面会

中国四国厚生局との協議会

平成24年度第1回岡山県へき地医療支援会議

岡山県看護協会第1回訪問看護推進協議会

7日 社保 審査・検討小委員会

社保 検討委員会

新入会員社保研修会

第53回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

(~8日 沖縄)

8日 訪問歯科研修会

9日 支払基金幹事会

10日 学校保健課題解決支援事業に係る学校保健推進協議会

11日 たばこフリー岡山

岡山救急医療研究会平成24年度第1回幹事会

12日 理事会

編集委員会

岡山県保健医療計画策定委員会

- | | |
|--|---|
| <p>日学歯 普及委員会
義援金寄託 (山陽新聞)</p> <p>15日 日本法歯科医学会第6回学術大会</p> <p>17日 公衆衛生部小委員会</p> <p>18日 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
次期医療計画に向けた都道府県歯科医師会担
当者連絡協議会
日学歯 議長・副議長・監事会
日学歯 理事会</p> <p>19日 理事会
編集委員会
訪問診療機器入札説明会</p> <p>20日 第31回日本歯科医学教育学会総会・学術大会
日学歯 機構改革委員会</p> <p>21日 中国・四国地区歯科医師会・日歯代議員合同会議
中国・四国地区歯科医師会連合会第1回専務
理事連絡協議会</p> <p>22日 歯科助手資格認定講習会 (開講式)
岡山市四師会懇親会
周術期における口腔機能管理を具体的に考え
る講習会</p> | <p>23日 選挙管理委員会
岡山県警 検死実習打合せ会</p> <p>24日 社保小委員会
中国地方社会保険医療協議会
日学歯 第1回学校歯科健康診断における
G・GOに関する検討委員会</p> <p>25日 医療管理部正・副委員長会
編集委員会
摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会閉
講式
国保組合 第71回通常組合会</p> <p>26日 第36回中国地区口腔公衆衛生協議会
岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会</p> <p>27日 岡山県警 検死の実習
本会学院 第1回学院監査・監事会</p> <p>29日 歯科助手資格認定講習会(2)</p> <p>30日 岡山県警察学校専科教養</p> <p>31日 厚生部共済事業部会幹事会
厚生部共済事業部会監査委員会
厚生部共済事業部会委員会</p> |
|--|---|

9月・10月 本会の予定

- | | |
|--|---|
| <p>9月 1日 日本摂食・嚥下リハビリテーション学
会学術大会</p> <p>2日 職員旅行 (～3日)
倉敷市中心身障がい者 (児) 歯科診療30
周年記念式典</p> <p>4日 編集委員会</p> <p>6日 理事会</p> <p>9日 歯科助手資格認定講習会 (閉講式)</p> <p>12日 編集委員会</p> <p>13日 日本歯科医師会代議員会 (～14日)</p> <p>15日 歯科助手資格認定講習会反省会</p> | <p>20日 理事会
編集委員会</p> <p>23日 岡山県医師会第2回BDLS岡山プロ
バイダーコース</p> <p>26日 医療管理部正・副委員長会
編集委員会</p> <p>27日 理事会</p> <p>30日 第129回定時総会
第162回定時代議員会</p> |
|--|---|

10月 1日	編集委員会	第63回中国地区歯科医学大会（山口）
4日	理事会	21日 第63回中国地区歯科医学大会（山口）
6日	中国地区歯科医師会親睦野球大会前夜祭（山口）	日本歯科医師会生涯研修セミナー（山口）
7日	中国地区歯科医師会親睦野球大会（山口） 第23回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会（滋賀）	24日 医療管理部正・副委員長会
11日	理事会 編集委員会	25日 理事会 編集委員会
18日	理事会 編集委員会	第76回全国学校歯科保健研究大会（群馬）
20日	中国地区歯科医師会第1回役員連絡協議会（山口） 社保・広報・学術・医療管理担当者会議（山口）	26日 平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会（広島）
		27日 日本歯科医療管理学会中国支部役員会・懇親会（鳥取）
		第33回全国歯科保健大会（青森）
		28日 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会（鳥取）

9月・10月 支部の予定

9月 2日	倉敷支部「障害者診療30周年記念事業」	25日	児島支部例会
5日	和気支部臨時総会	26日	倉敷支部定時総会 津山支部理事会
6日	津山支部定例会	27日	勝・英支部定例会
7日	児島支部理事会	28日	岡山支部第12回理事会
11日	岡山支部第11回理事会 新見支部理事会，臨時総会	10月 4日	津山支部定例会
12日	玉島支部役員会	7日	玉島支部旅行（～8日）
13日	赤磐支部支部総会	9日	新見支部理事会
15日	小田支部懇親会	10日	瀬戸内支部支部会
16日	瀬戸内支部旅行（～17日名古屋）	12日	岡山支部第13回理事会 玉島支部役員会
18日	小田支部勉強会	16日	小田支部勉強会
19日	岡山支部第4回定時代議員会，第106回定時総会 吉備支部理事会	23日	津山支部理事会
20日	都窪支部定例会	26日	岡山支部第14回理事会 倉敷支部定例理事会
21日	倉敷支部定例理事会	28日	倉敷支部学術講演会

* はこちら編集室 *

太田 「夏は発酵」

志麻 何かが起きそうな、長いはずなのに刹那的に過ぎていく、ドキドキわくわくした「夏休み」。自分に訪れなくなって久しくなりました。

本屋さんが好きで週に1回はのぞくのですが、今年も夏休みを知らせにやってきたのが『夏の文庫フェア』コーナーです。子供の頃は本+夏休み=読書感想文でした。

毎年夏が近づくと、新潮・角川・集英社からそれぞれあらゆる分野から選ばれた名作100選が刊行されます。さらに文庫の表紙がおしゃれにリニューアルされ、思わず手に取って普段読まない純文学小説でも読んでみたくくなります。

大きい本屋さんの楽しいのはいろいろ特集コーナーが組んであるところです。巷ではやっている塩麴という発酵食品がありますが、今回は発酵食品を取りあげた本が特集されていました。

日本は四季があり、食べ物には旬があり、独自の食文化があります。日本人は高温多湿の気候に合わせ、細菌やウイルスが発見されるよりも前から微生物と仲良くして、味噌・酒・漬物・納豆など様々な発酵食品を作って食べてきました。発酵食品は体内で抗酸化作用や免疫力を上げる作用があって健康に良いうえに、食品自体の栄養価や美味しさがアップするというので今大注目だそうです。

ところで、夏と言えば食べ物が腐りやすいですし今年もO157が出ましたが、腐敗と発酵の違いは何でしょうか？腐敗も発酵も微生物が有機物を分解するのは同じで、人体に有害な物質を作るのが腐敗、人体に良いものを作るのが発酵。表裏一体です。

残り少なくなってきた夏、腐敗しないように文学小説それとも恋愛小説でも読んでみましょうか？ それとも太陽の下へいきましようか？

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定

×印 閉館予定

9月	2日(日)~3日(月)	9日(日)	16日(日)	17日(祝・月)	22日(祝・土)	23日(日)	30日(日)
	×	○	×	×	×	×	○
	職員レクリエーション	10:00~12:00					9:30~14:00
10月	7日(日)	8日(祝・月)	14日(日)	21日(日)	28日(日)		
	×	×	×	○	○		
				10:00~14:00	10:00~13:00		

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

Thinking ahead. Focused on life.



Soaric

人を大切にしたデザインとテクノロジーから生まれました

The New PdW Style

直感的で自然な動作での診療を可能にする、先進のトレーシステム。ユニットへの組み込みが可能な、マイクロスコープと根管長測定機器。小型ボディに根管治療機能が搭載された、新開発マイクロモーター。そのディテールに至るまで一貫して表現された、洗練のデザイン。

Debut

発売

株式会社 モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18
〒564-8650 TEL 06-6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15
〒110-8513 TEL 03-3834-6161

製造販売・製造

株式会社 モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜南町680
〒612-8533 TEL 075-611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小学新珠城190
〒613-0022 TEL 0774-43-7594

販売名: ソアリック

一般的名称: 歯科用ユニット
機器の分類: 管理医療機器(クラスII)
特定保守管理医療機器
医療機器認証番号: 222ACBZX00016000

www.dental-plaza.com



統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR 7i

iPad シリーズ 第2弾

iPad 問診システム /i-DS 問診登場！！

NEW!



ハイセキュリティ

電子カルテシステムと連携

地域密着！



〈すべては、お客様の
笑顔と満足のために！〉



◎ 日立特約店

TOWA HI SYSTEM CO., LTD. 東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838
TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

「即行きます、即やります!」の 完璧なサポート体制

もしもの時、代替機を準備。地域に密着した医療運営にぴったり寄りそう、バックアップ体制を備えています。

全国で初めての ハードメンテナンス互助会(HMG)

ユーザーである先生方が、少しでも安く経費のかからない方法でお互い助け合って電子カルテシステムなどを使用していく事を目的に、任意に設立されました。他社のように年間10万円前後の保守料は必要ありません。また年2回、HMG会報を発行し、情報の共有を図っています。

ご要望をソフト開発に活かす 製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から、販売・サポートまでを一括で手掛け、使い勝手の良さを追求し進化し続ける企業、それが当社です。

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



ONE Step

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品（引受保険会社：損保ジャパン）

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険（**団体割引30%**）
- ・岡山県歯科医師会 新・団体医療保険〈がん補償プラン・入院補償プラン〉（**団体割引30%**）
- ・個人用自動車総合保険（ONE-Step）・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般

*自動車保険・火災保険につきましては、岡山県歯科医師会へ登録の口座から引き去りの
集団扱制度をご利用いただけます。

（その場合は、集団扱一括払による割引により保険料が**通常より5%割引**になります。）

（集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。
詳細については取扱代理店または損保ジャパンにお問い合わせください）



生命保険主力商品（NKSJひまわり生命保険株）

- 医療保険『健康のお守り』（医療保険(08)B型）
・先進医療特約、がん診断給付特約、がん外来治療給付特約などを付帯可能
- がん保険『勇気のお守り』（がん保険(2010)BⅡ型）

このご案内は概要です。損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡くださいましたらご説明させていただきます。

〈取扱代理店〉株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役社長 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階
TEL 086-231-2840(代表) FAX 086-231-2890
URL <http://www.sompojapan-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com

引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン他 (SJ 11-12317,2012.02.28)

日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」や
インターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

岡山大学歯学部同窓会学術セミナー2012
「口腔インプラント治療の基本術式とリスクマネジメント」

近年、口腔インプラント治療の発展はめざましく、欠損補綴のひとつのオプションとして一般にも広く認知されてきています。一方で、口腔インプラント治療に関連したトラブルが、負のインパクトを持ってマスコミにも取り上げられています。私達歯科医療従事者は、本当に臨床疫学的な裏付けのある正しい治療法を学んで患者に対して還元できるように研鑽を積むと同時に、治療にあたってのリスクを低減・回避できる正確な手技を習得する必要があります。

今回、講義ならびに実習を通じて、臨床に直結した口腔インプラント治療について学んでいただくためのセミナーを企画しました。実習にはプランニングソフトを用いたプランニング実習と埋入・補綴実習（審美ゾーン含む）が含まれる予定です。なお、講義のみの受講も可能です。皆様のご参加をお待ちしております。

講 師) 窪木拓男教授（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野）

インストラクター) 日本補綴歯科学会専門医、日本口腔インプラント学会認証医、および教室員

開催日時) 平成 24 年 10 月 14 日（日）講義[AM9：30～12：00] 実習[PM1：00～4：30]

会 場) 岡山大学歯学部 4 F 第一講義室および第一基礎実習室
岡山市鹿田町 2・5・1 岡山駅から車で 10 分 駐車場あり（有料）

会 費) 講義・実習：同窓会員 ￥40,000 同窓会員外 ￥50,000（材料費、昼食代含む）
講義のみ：同窓会員 ￥3,000 同窓会員外 ￥4,000

定 員) 講義・実習 30 名 講義のみは 100 名程度

申込方法) 参加者氏名、出身大学および連絡先を FAX でお知らせ下さい。
お支払いは受講票と引き換えで、宅配業者への代引きでお願いします。

申 込 先) 〒700-8525 岡山市鹿田町 2・5・1 岡山大学歯学部同窓会事務局
FAX: 086-234-8150 問い合わせ tel： 086-282-0086
e-mail：takigawa@tsukubo.or.jp（学術部 滝川雅之）



TO-TSU-Navi 疼痛ナビ

「患者様が本当に満足する疼痛管理」を
先生とともに考える

医療従事者向け会員サイト

詳しくはウェブサイトへ <http://www.e-paincontrol.com/>

疼痛ナビ

検索

《新規会員募集中!》

登録・
利用は
無料

～今、アセトアミノフェンが見直されています～

解熱鎮痛剤

カロナール®

原末 / 細粒20%・50% / 錠200・300

アセトアミノフェン製剤



【警告】

- (1) 本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し、1日総量1500mgを超過高用量で長期投与する場合には、定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること。(「2.重要な基本的注意(8)」の項参照)
- (2) 本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤(一般用医薬品を含む)との併用により、アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから、これらの薬剤との併用を避けること。(「8.過量投与」の項参照)

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- (1) 消化性潰瘍のある患者[症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 重篤な血液の異常のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (3) 重篤な肝障害のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (4) 重篤な腎障害のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (5) 重篤な心機能不全のある患者[循環系のバランスが損なわれ、心不全が増悪するおそれがある。]
- (6) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- (7) アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者[アスピリン喘息の発症にプロスタグランジン合成阻害作用が関与していると考えられる。]

【効能・効果】

- (1) 下位の疾患並びに症状の鎮痛
 - 頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛、変形性関節症
- (2) 下記疾患の解熱・鎮痛
 - 急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)
- (3) 小児科領域における解熱・鎮痛

【用法・用量】

- 効能・効果(1)の場合**
通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300-1000mgを経口投与し、投与間隔は4-6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として4000mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。
- 効能・効果(2)の場合**
通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300-500mgを頓用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。
- 効能・効果(3)の場合**
通常、乳児^①、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10-15mgを経口投与し、投与間隔は4-6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。

【用法・用量に関連する使用上の注意】

(1) 乳児^①、幼児及び小児の1回投与量の目安は右記のとおり。(「1.慎重投与」及び「2.重要な基本的注意」の項参照) (2) 小児科領域における解熱・鎮痛の効能・効果に対する1回あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして500mg、1日あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして1500mgである。

体重	1回用量	
	アセトアミノフェンとして	
5kg ^①	50 -	75mg
10kg	100 -	150mg
20kg	200 -	300mg
30kg	300 -	450mg

注)錠剤を除く

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

(1) アルコール多量常飲者[肝障害があらわれやすくなる。] (「3.相互作用」の項参照) (2) 絶食・低栄養状態・摂食障害等によるグルタチオン欠乏、脱水症状のある患者[肝障害があらわれやすくなる。] (3) 肝障害又はその既往歴のある患者[肝機能が悪化するおそれがある。] (4) 消化性潰瘍の既往歴のある患者[消化性潰瘍の再発を促すおそれがある。] (5) 血液の異常又はその既往歴のある患者[血液障害を起こすおそれがある。] (6) 出血傾向のある患者[血小板機能異常が起こることがある。] (7) 腎障害又はその既往歴のある患者[腎機能が悪化するおそれがある。] (8) 心機能異常のある患者[症状が悪化するおそれがある。] (9) 過敏症の既往歴のある患者 (10) 気管支喘息のある患者[症状が悪化するおそれがある。] (11) 高齢者 (「2.重要な基本的注意」及び「5.高齢者への投与」の項参照) (12) 小児等 (「2.重要な基本的注意」及び「7.小児等への投与」の項参照)

2. 重要な基本的注意

(1) 解熱鎮痛剤による治療の原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。(2) 急性疾患に対し本剤を用いる場合には、次の事項を考慮すること。1) 発熱、疼痛の程度を考慮し投与すること。2) 原則として同一の薬剤の長期投与を避けること。3) 原因療法があればこれを行うこと。(3) 過度の体温下降、虚脱、四肢冷却等があらわれることがあるので、特に高齢者及び小児等又は消耗性疾患の患者においては、投与後の患者の状態に十分注意すること。(4) 高齢者及び小児等には副作用の発現に特に注意し、必要最小限の使用にとどめるなど慎重に投与すること。(5) 感染症を不顕性化するおそれがあるため、感染症を合併している患者に対して用いる場合には適切な抗菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に投与すること。(「3.相互作用」の項参照) (6) 他の消炎鎮痛剤との併用は避けることが望ましい。(7) アセトアミノフェンの高用量投与により副作用として腹痛・下痢がみられることがある。本剤において同様の副作用があらわれるおそれがあり、上気道炎等に伴う消化器症状と区別できないおそれがある。本剤において十分に行い慎重に投与すること。(8) 重篤な肝障害が発現するおそれがあるため注意すること。1日総量1500mgを超過高用量で長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。高用量でも長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行うことが望ましい。また、高用量で投与する場合には特に患者の状態を十分に観察するとともに、異常が認められた場合には、減量、休薬等の適切な措置を講ずること。(9) 慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には、薬物療法以外の療法も考慮すること。

3. 相互作用

併用注意(併用に注意すること)

●リチウム製剤(炭酸リチウム) ●チアジド系利尿剤(ヒドロクロロチアジド等) ●アルコール(飲酒) ●マリン系抗凝薬(ワルファリン) ●カルバマゼピリン ●フェニトイン ●プリミドン ●リファンピシン ●イソニアジド ●抗生物質、抗真菌剤

4. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

重大な副作用

1) ショック(頻度不明)、アナフィラキシー様症状(頻度不明): ショック、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。2) 中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)(頻度不明)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)(頻度不明)、急性汎発性発疹性膿疱症(頻度不明): 中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、急性汎発性発疹性膿疱症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。3) 喘息発作の誘発(頻度不明): 喘息発作を誘発することがある。4) 肝機能障害(頻度不明)、黄疸(頻度不明): 肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。5) 顆粒球減少症(頻度不明): 顆粒球減少症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。6) 間質性肺炎(頻度不明): 間質性肺炎があらわれることがあるので、観察を十分に行い、咳、呼吸困難、発熱、肺野の異常等が認められた場合には、速やかに胸部X線、胸部CT、血清マーカー等の検査を実施すること。異常が認められた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。7) 間質性腎炎(頻度不明)、急性腎不全(頻度不明): 間質性腎炎、急性腎不全があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

上記以外の使用上の注意等につきましては「製品添付文書」をご参照ください。

■ カロナール®の学術情報に関するお問い合わせ先: 0120-050-763 ■ その他に関するお問い合わせ先: 0120-369-873

〈受付時間〉月～金曜日 9:00～17:30 (祝祭日・当社休日を除く)

製造販売元(資料請求先)



昭和薬品化工株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11
<http://www.showayakuhinkako.co.jp>

2012年4月(10C)

平成24年9月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

9月号

通巻第七八八号 定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所 岡山市北区石関町一五(購読料は年会費に含まれる)
岡山県歯科医師会

